



# 自治退第5回中間年県代表者会議開催

## 軍拡反対、反戦平和・社会保障充実を目指して

自治退は、11月15日、東京の都市センターホテルで第5回中間年県代表者会議を開催した。会議の構成は、自治体役員、38人と各県代表1人に、昨年の定期総会で決定したジェンダー平等アクションプランに基づく各地連から2人の女性代表を加えた103人。会議は、三重県本部の岡本会長を選出し、大会書記、議事録署名人を指名した後、人見会長が開会にあたっての挨拶を行った。

会議には来賓として、自治労石上中央執行委員長、退職者連合川辺副会長、地方公務員退職者協議会竹田会長が出席され祝辞と連帯の挨拶をいただいた。また、自治労協力国会議員団の岸まさこ参議院議員から、国会動向の報告を含め連帯の挨拶をいただいた。

その後、会議の出欠状況について、103人の代表者中98人の出席が確認され会議の成立が宣言された。

続いて、会議に6人の自治退協力国会議員の皆さんから連帯のメッセージが寄せられたことを報告し、うち今回の衆議院選挙で初当選した秦野翼議員のメッセージが読み上げられた。

議事案は、(1)自治退当面の活動方針(2024年度)(案)、別添選舉闘争方針(2)2025年度各会計予算(案)が提起され、一括審議で6人から質問・意見が出され、本部答弁の後、全体の挙手で承認された。

また、3号議案として、次期定期総会の開催地について静岡県浜松市での開催が提案され、全体の拍手で確認され、開催議長がスローガンを読み上げて確認し、人見会長の団結がんばろうで会議を終了した。

### 経過報告についての 発言と回答

#### 本部回答

自治労マイカー共済の遺族による契約継承について

長い間の懸案が前進したのは歓迎するが、やはり全労済と同時期2020年に遡って実施してほしい。

#### 当面の活動方針案に関する発言と回答

##### 高知＝財政論ほか

今回の衆議院選挙の特徴は、一つは、市民と野党の共闘もう一つは、若者と高齢者との間に分断を持ち込まれたこと

・分断を克服するために反緊縮財政論に立った

財源論を真面目に検討しなければならない、自治

##### 佐賀

退としても財源論を研究すべき

・協力政党と軍拡反対・反原発を共有できるよう協議すべき

・パレスチナでの蛮行をやめさせるため、夙揚げ組んでいる、協力を

長崎＝青年層の政治学習

が侵透して前知事支持が

#### 本部回答

#### 兵庫＝

##### ジェンダー平等・知事選

兵庫では25年前に女性部を設置して学習会開催等を積み重ねてきた。今後も発展させたい

・パワーハラ・内部通報者保護違反の前知事が再選をめざしている。いじめられキャラキャンペーン

・ヨンプランを実現するため、推進委員会を設置して取り組んでいる。その

\*6人の発言内容は今後詰めるべき課題はあるが、い、できる支援を進めよ

#### 大阪

#### 兵庫＝

##### ジェンダー平等アクションプランを実現するた

め、推進委員会を設置し

なればならない、自治

長崎＝青年層の政治学習

が侵透して前知事支持が

結果各地で役員会の景色が変わっている

## 自治退県本部代表者会議

### 「参加女性のつどい」開催

#### ジェンダー平等アクションプランを開始し

%を超える女性の参加

自治退は、初めて30

で県本部代表者会議を開催した。翌日は県代

会議に参加した女性の

つどいを開催、22県本

部から29人(うち男性

3人)の参加を得た。

つどいの冒頭、自治

労木村ひとみ副委員長、参議院岸まさこ議

員からご挨拶を頂いた。木村副委員長は、

2023年函館大会で

採択したジェンダー平

和を求めて高校生平和大

使の運動と高校生1万人署名活動や、核廃絶と平

和を求める活動を続けて

いる。

高校生1万人署名実行

委員会が2000年から

始めた署名は、2023

年現在で260万筆以上

の署名を集めて国連に提

出した。

・高校生たちが、教師に

なって子どもたちにも伝

えていきたいと言つてい

る。平和大使の活動は、

なって子供たちも伝え

ていきたいと言つてい

る。未来を担う子どもた

ちの活動という意味で、

自治退運動の中でカント

イアムが少な

い。未来を担う子どもた

ちの活動という意味で、

\*自公や維新が意図的に

世代間対立をあおって高

齢者負担増、保険給付圧

縮を主張するが、そのし

りである。

・高齢女性の投票権確保

は問題意識を持つて來た

が踏み出せていない、知

恵を貸して

\*高校生平和大使運動は

大きな希望、地域事情に

根差した方法で連帯しよ

う

い、できる支援を進めよ

う



2025年  
募集版

全日本自治体退職者会会員の皆さんへ



# 人生100年時代 安心をひとつ加えませんか?

基本補償は傷害保険です。(加入制限なし)

安心総合共済 団体総合  
生活保険

昨年度よりオプションで医療補償を付帯することが可能になりました!(89歳まで)

## 1 | 傷害事故

※病気は対象に  
なりません。

日常生活のケガに対する補償です。

入院・通院を1日目から補償します。

## 2 | 賠償事故

国内無制限、国外1億円まで、  
賠償責任を補償します。

## 3 | 携行品損害

住宅外で家財に損害が生じた場合、  
最大50万円を補償します。

およそ3人に1人が加入から4年以内に保険金を請求しています。

傷害事故(一例) 平均支払額 76,630円

自宅玄関の段差につまづいて  
転倒、大腿骨を骨折し、  
その後死亡

2,563,000円



賠償事故(一例) 平均支払額 122,455円

野球で打ったボールが他人の  
背中にあたり、手術代や  
通院費を補償

1,602,301円



携行品損害(一例) 平均支払額 47,314円

外出中、障害物にぶつかり  
キャリーバッグを損傷

50,000円



## オプション

別途追加保険料が必要です。

好評  
販売中!

医療補償 89歳まで

健康状態の告知が必要です。

がん補償 89歳まで

健康状態の告知が必要です。

ホールインワン・アルバトロス費用

限度額20万円

## さらにもうひと安心! ご加入者特典

「もしも」のときに頼れる医療アドバイザー

## メディカルアシスト

24時間  
365日対応あなたとご家族の、おからだに関するお悩みに無料でお応えします。  
病気やケガなど、お困りのときにいつでもお電話ください。  
救急専門医が対処方法を的確にアドバイス。さらに最寄りの病院をご案内します。

※団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

## 基本補償

まず、傷害天災補償の有無を選択いただき、次に、本人型または夫婦型をご選択ください。

(何歳でも加入できます。)※天災危険補償保険料には損害率による割増は適用されません。

団体割引:16%

損害率による割増:10%

## 加入は隨時受付中

## 保険期間

2025年3月20日午後4時～2026年3月20日午後4時

## 締切日

2025年1月20日

※中途加入の場合、最終締め切りは2025年8月25日となります。

## 掛金と保険金額

左記表は年間の掛金です。中途加入についてはパンフレットを請求の上ご参照ください。

※中途加入の保険期間、加入締切日、掛金は、パンフレットのP5～P8をご覧ください。

詳しくはパンフレットで!  
ネットで簡単資料請求



(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeXpddzL4ipe9dJb9Icum5UiydmsaFbFO9KYw6yf5weK5HzIA/closedform)

2024年9月作成 24T-000867

## お問合せ(取扱代理店)

株式会社 自治労サービス 担当者:加藤・鍼田  
〒102-0085 東京都千代田区六番町1 自治労会館6階

TEL. 03(3239)5880 FAX. 03(5213)5485 受付:平日 9:00~17:00

## 引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社 担当課:広域法人部 団体・協同組織室  
〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL. 03(3515)4151 受付:平日 9:00~17:00